

12 Ai 運用マニュアル

Autopsy imaging（オートプシー・イメージング、以下、Ai）は、死亡時画像診断または死亡時画像病理診断のことをいう。CTやMRIなどによって撮影された死後画像により、死体にどのような気質的病変を生じているかを診断することによって、死亡時の病態把握、死因究明などを行うシステムである。当院においてAiとは原則CT検査をいう。

1. 目的

死因や死亡時病態の特定と解剖の必要性を判断する。

2. 適応

- ① CPA患者や救急外来死亡患者で、死因が特定できないもの。
- ② 病棟急変等で、死因が特定できないもの。
- ③ 死因や死亡時病態が不明であり、主治医や医療安全管理室が必要と判断したもの。

3. 御家族へのインフォームド・コンセント

同意書は必要ないが、家族へ説明した内容も診察記事に記載する。

4. 施行結果

読影結果は診療録に記載し、患者家族へ説明した内容も診療録に記載する。

5. 運用手順

- ① Aiが必要か否かの判断は、基本院内死亡を確認した医師が判断する。
- ② Aiが必要と判断された場合は、オーダーリングでAiをオーダーする。
(別紙参照)
- ③ 撮影可能となったら、放射線科から部署に連絡する。搬送時には他者から見えないように配慮する。

6. Ai の分類および費用

- ①Ai 医師依頼 頭部～骨盤腔
 - ・ 医師からの検査依頼で、画像診断料は当院で負担する。
- ②Ai 家族依頼 頭部～骨盤腔
 - ・ 患者家族からの検査依頼で、画像診断料は患者家族に請求する。
- ③Ai 警察依頼 頭部～骨盤腔
 - ・ 警察からの検査依頼で、画像診断料は警察に請求する。

7. 依頼方法

- ①オーダー画面の「オーダー入力」タブから「画像生理」をクリックする。
- ②「画面オーダ メイン画面」から「*3 CT (単純)」をクリックする。
- ③以下の画面で□内の項目から選択する。

単純 CT 画像オーダー メイン画面

The screenshot shows the 'Simple CT Image Order Main Screen' with a table of scan options. The table has columns for 'Item Name', 'Insurance', and 'Emergency'. The 'Ai' section is highlighted with a red box, and a callout box points to it with the text 'Ai の種類からいずれかを選択'.

Item Name	Insurance	Emergency
*1. 一般(単純)		
*2. 生理検査		
*3. CT(単純)		
*4. CT(造影)		
*5. MRI		
*6. ホ-タ		
*7. ホ-タ(OP室)		
*8. X線TV		
*9. 骨密度		
*10. 内視		
《頭部(単純)》		
脳		
眼窩		
眼窩+脳		
中耳		
副鼻腔		
顔面		
耳下腺		
顎下腺		
頸部		
甲状腺		
肋骨		
胸骨		
頭部～骨盤腔		
大腸CT		
Ai		
Ai 医師依頼 頭部～骨盤腔		
Ai 家族依頼 頭部～骨盤腔		
Ai 警察依頼 頭部～骨盤腔		
《脳幹部(単純)》		
胸部(肺・縦隔)		
胸部～腹部		
胸部～骨盤腔		
胸部+HRCT		
腹部		
腹部～骨盤腔		
骨盤腔		
骨盤		
《動脈》		
全大動脈		
胸部大動脈		
腹部大動脈		
《脳幹部(単純 椎体)》		
頸椎		
胸椎		
腰椎		
仙・尾骨		
《脳幹部(単純 ミエロ後)》		
頸椎ミエロ後CT		
胸椎ミエロ後CT		
腰椎ミエロ後CT		
《左上肢 単純》		
左鎖骨		
左肩関節		
左肩甲骨		
左上腕		
左肘		
左前腕		
左手関節		
左手		
《左下肢 単純》		
左股関節		
左大腿		
左膝		
左下腿		
左足関節		
左足部		
両股関節		
《右上肢 単純》		
右鎖骨		
右肩関節		
右肩甲骨		
右上腕		
右肘		
右前腕		
右手関節		
右手		
《右下肢 単純》		
右股関節		
右大腿		
右膝		
右下腿		
右足関節		
右足部		
両足部		

8. その他

運用、マニュアルの修正・追加は医療安全管理室で行う。

平成 28 年 11 月作成
令和 5 年 4 月一部修正